

タクシー車両活用実証実験（春タク）の本格運行について

1 タクシー車両活用実証実験（春タク）の現行の制度概要

春バスのルート再編により、公共交通空白地域が広がる庄和地域において、自身で車を運転することが難しいと思われる75歳以上の高齢者や妊産婦の移動手段の確保のため、以下のタクシー補助制度の実証実験を行う。

□実施内容

- 運行区域…庄和地域全域
- 対象者…庄和地域において、道のりで鉄道駅から800m、かつ春バス・路線バスのバス停留所から300mを超える距離に居住（※1）する75歳以上の高齢者及び妊産婦（※2）
- 事業者…市内タクシー事業者3社
- 車両…一般のタクシー車両
- 実験期間…令和6年1月から令和8年3月（ただし、予算の範囲内とする）
- 運行日時…月曜日～土曜日（祝日、12/29～1/3を除く） 9:00～17:00
- 利用料金…通常のタクシー料金（配車料含む）に応じて、下記の表のとおりとする

タクシー料金	利用料金（利用者負担額）
1,000円未満	500円
1,000円以上～1,800円未満	800円
1,800円以上	タクシー料金から1,000円を引いた額

- 補助方法…タクシー事業者は、補助による運行実績を月ごとにまとめ、市へ請求し、市は各タクシー事業者へ割引相当額を支出する

※1：住民登録上の住所地

※2：妊娠中または出産予定日から1年以内の者

2 春タク利用登録者数と運行補助金実績

令和6年1月4日から運行開始している。

○年度別登録者数推移表

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (12月末時点)
登録者 (人)	343	477	547

令和6年度は477人、月平均約12人増加ペース、令和7年度は547人（12月末時点）、月平均約8人増加ペースとなっている。

○春タク運行補助金実績

年度	令和5年度 (1～3月)	令和6年度	R7年度 (12月末時点)
利用回数	284	1,505	1,502
月平均利用回数	95	125	167
補助金額 (円)	197,050	1,072,190	1,034,250
月平均補助金額 (円)	65,683	89,349	114,917

令和6年度のタクシー会社への補助金額は、合計1,072,190円となっており、利用回数は月平均125回（前年度比30回増加）、タクシー会社への補助金額は月平均89,349円（前年度比23,666円増加）となっている。

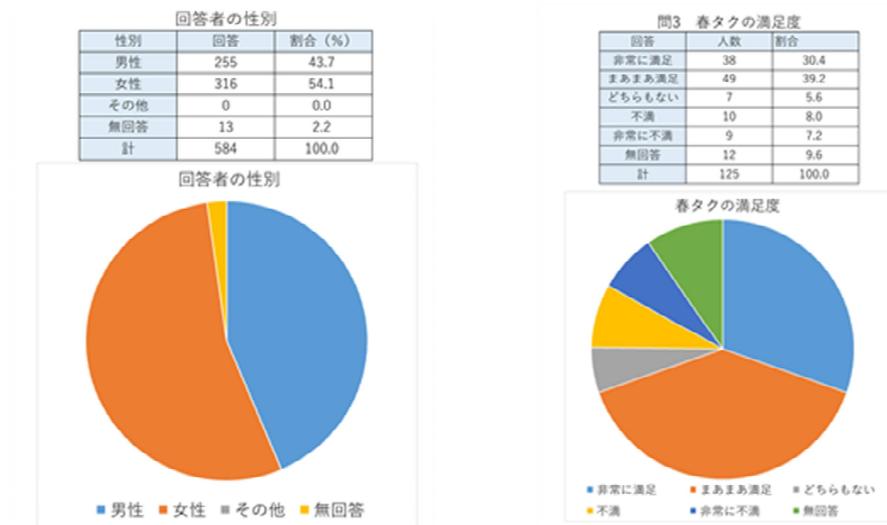
令和7年度については、利用回数は月平均167回（前年度比39回、33.6ポイント増加）、タクシー会社への補助金額は月平均114,917円（前年度比25,568円増加、年度見込み「114,917円×12ヶ月＝1,379,004円」）となっている。

3 アンケート調査結果

庄和地域における日常の交通手段や公共交通についての意見などを把握するためアンケートを実施した。対象は、1,000人（春タク利用登録者 380人、庄和地域内に住民登録（6月1日現在）を有する70歳以上の男女620人）であり、584人の回答を得て、アンケート回収率は約58%となっている。

本アンケート調査では、「春タクの満足度」についての質問に、非常に満足・

まあまあ満足の割合が約 70%となっていることから、一定の効果があると考えている。



4 本格運行の実施

令和 6 年 1 月から実施している実証実験により、「経費」と「効果」について一定の把握ができたことと、登録者増加ペースが下降傾向にあり周知も進んだとの認識から、令和 8 年 4 月から現行の実施内容のまま本格運行へ移行する。